**居 住 実 態 申 立 書**

 この申立書は、被災された住家に住民登録を置いていなかった方に対し、「被災した住家に居住し生活の本拠であった」ことを確認させていただくためのものです。

今回、見舞金　・　生活必需品　・　生活再建支援金　・　義援金　・　　　　　　　の支給対象となるためには、住民登録は置いていないが、「被災した住家が生活の本拠であった」ことの確認が必要となりますので、以下１～３の必要事項を記入の上、下記４の「証明する書類」を添え、記名・押印して提出してください。※支給を希望される項目を〇で囲んでください。

１ 被災した住家の住所・居住者

武雄市　　　　　　町　大字　　　　　　　　　番地　　　　　　（行政区　　　　　　）

　 世帯主　　　　　　　　　世帯員氏名

２ 上記住家を生活の本拠とし、日常的に使用・居住している期間

 　　　　　　　年　　　月　　 日頃から、現在まで（又は　　　　 月　　　　 日まで）

３ 被災した住所（住家）に住民登録を置いていなかった理由（できるだけ具体的に）

４ **被災した住所に居住し、生活の本拠があったことを証明する書類**

 　今回提出する書類の番号を、〇で囲んでください。

 ① **公共料金の領収書又は払込証明書（ ⅰ 電気 ⅱ ガス ⅲ 水道 のうち 1 種類以上）**

※ 氏名、住所が記載されているもので、ある程度の使用実績が確認できるもの。

※ なお、これらが提出できない場合は、②～⑥の書類のうち一つが必要です。

② 賃貸借契約書の写し、仲介不動産会社の証明（被災者が居住していたことが分かるもの。）

③ 被災直前に被災住所に宛てに送付された、消印のある郵便物

④ ＮＨＫ受信料の領収書

⑤ 学校在学（通学）証明書（被災した住所が記載されているもの。）

⑥ 民生委員、区長、自治会長による居住証明

様式は自由ですが、証明者の役職・氏名・住所・電話番号が記入してあることが必要です。

 **私は、上記のとおり、生活の本拠が被災した住家に相違ないことを申立てます。**

 　　　令和　　 年　　 月 　　日

武 雄 市 長　様

申立人住民票登録地：

 現在の居住地：

 　　　　　　　　　　氏 名： 　　　　　　　　　　　㊞ 電話：　 　― 　　―

【民生委員、区長、自治会長証明欄】

**上記のとおり、居住の実態があることを証明します。**

令和　　 年　　 月 　　日

住所

役職　　　　　　　氏名： 　　　　　　　　㊞ 電話：　 　― 　　―